

補綴装置別難易度平均点（保険既収載技術用）

【歯冠修復－1】

調査学会：日本歯科技工学会

区分番号	M002-1
技術名	支台築造 メタルコア

番号	工程番号	工程大項目	工程小項目	難易度平均点	有効回答数
ア01	1	技工指示書の確認	A. 記載内容の確認	1.84	429
ア02	2	前準備	A. 印象・対合模型等の確認	2.08	432
ア03	3	作業用模型製作	A. 模型材の練和・注入・調整	2.09	415
ア04	3	作業用模型製作	B. ダウエルピン歯型・副歯型の調整	2.18	419
ア09	6	咬合器付着	A. 上下顎模型の付着	2.32	406
ア14	7	咬合器の調節・確認	C. 咬頭嵌合位・運動再現の確認	2.73	376
ア15	8	蠟型の採得(ワックスアップ)	A. メタルコア	2.31	426
ア24	9	蠟型埋没	A. スプルーイング等前準備・埋没	2.30	427
ア25	10	鋳造	A. 鋳造	2.30	429
ア26	11	適合	A. 鋳造体・適合の確認	2.60	428
ア27	11	適合	B. 外形・咬合の確認・調整	2.64	425
ア35	16	形態修正、研磨	A. メタルコア	2.16	423
ア41	17	最終確認	A. 各部の確認	2.51	415
ア42/43	18	技工録作成	A. 技工録等の記入・確認	2.24	-
総合難易度平均点				2.30	

現行所定点数 大臼歯：176、小臼歯及び前歯：150

◎総合難易度構成比

難易度高い	難易度やや高い	難易度やや低い	難易度低い
9.7%	30.3%	40.5%	19.5%

「支台築造 メタルコア」においては、総合難易度平均点が（2.30点）となっている。工程別に見ると「咬合器の調節・確認：C. 咬頭嵌合位・運動再現の確認（2.73点）」「適合：B. 外形・咬合の確認・調整（2.64点）」「適合：A. 鋳造体・適合の確認（2.60点）」が高めの難易度平均点となっている。

補綴装置別難易度平均点（保険既収載技術用）

【歯冠修復－2】

調査学会：日本歯科技工学会

区分番号	M010-1-イ
技術名	鑄造歯冠修復 インレー(単純なもの)

番号	工程番号	工程大項目	工程小項目	難易度平均点	有効回答数
ア01	1	技工指示書の確認	A. 記載内容の確認	1.84	429
ア02	2	前準備	A. 印象・対合模型等の確認	2.08	432
ア03	3	作業用模型製作	A. 模型材の練和・注入・調整	2.09	415
ア04	3	作業用模型製作	B. ダウエルピン歯型・副歯型の調整	2.18	419
ア09	6	咬合器付着	A. 上下顎模型の付着	2.32	406
ア14	7	咬合器の調節・確認	C. 咬頭嵌合位・運動再現の確認	2.73	376
ア16	8	蠟型の採得(ワックスアップ)	B. インレー／a. 単純	2.23	429
ア24	9	蠟型埋没	A. スプルーイング等前準備・埋没	2.30	427
ア25	10	鑄造	A. 鑄造	2.30	429
ア26	11	適合	A. 鑄造体・適合の確認	2.60	428
ア27	11	適合	B. 外形・咬合の確認・調整	2.64	425
ア36	16	形態修正、研磨	B. インレー／a. 単純	2.39	426
ア41	17	最終確認	A. 各部の確認	2.51	415
ア42/43	18	技工録作成	A. 技工録等の記入・確認	2.24	-
総合難易度平均点				2.31	

現行所定点数 181

◎総合難易度構成比

難易度高い	難易度やや高い	難易度やや低い	難易度低い
9.8%	30.8%	40.2%	19.2%

「鑄造歯冠修復 インレー（単純なもの）」においては、総合難易度平均点が（2.31点）となっている。
 工程別に見ると「咬合器の調節・確認：C. 咬頭嵌合位・運動再現の確認（2.73点）」
 「適合：B. 外形・咬合の確認・調整（2.64点）」「適合：A. 鑄造体・適合の確認（2.60点）」が高めの難易度平均点となっている。

補綴装置別難易度平均点（保険既収載技術用）

【歯冠修復－3】

調査学会：日本歯科技工学会

区分番号	M010-1-ロ
技術名	鑄造歯冠修復 インレー（複雑なもの）

番号	工程番号	工程大項目	工程小項目	難易度平均点	有効回答数
ア01	1	技工指示書の確認	A. 記載内容の確認	1.84	429
ア02	2	前準備	A. 印象・対合模型等の確認	2.08	432
ア03	3	作業用模型製作	A. 模型材の練和・注入・調整	2.09	415
ア04	3	作業用模型製作	B. ダウエルピン歯型・副歯型の調整	2.18	419
ア09	6	咬合器付着	A. 上下顎模型の付着	2.32	406
ア14	7	咬合器の調節・確認	C. 咬頭嵌合位・運動再現の確認	2.73	376
ア17	8	蠟型の採得（ワックスアップ）	B. インレー／b. 複雑	2.56	427
ア24	9	蠟型埋没	A. スプルーイング等前準備・埋没	2.30	427
ア25	10	鑄造	A. 鑄造	2.30	429
ア26	11	適合	A. 鑄造体・適合の確認	2.60	428
ア27	11	適合	B. 外形・咬合の確認・調整	2.64	425
ア37	16	形態修正、研磨	B. インレー／b複雑	2.56	425
ア41	17	最終確認	A. 各部の確認	2.51	415
ア42/43	18	技工録作成	A. 技工録等の記入・確認	2.24	-
総合難易度平均点				2.35	

現行所定点数 275

◎総合難易度構成比

難易度高い	難易度やや高い	難易度やや低い	難易度低い
10.6%	31.9%	39.3%	18.2%

「鑄造歯冠修復 インレー（複雑なもの）」においては、総合難易度平均点が（2.35点）となっている。
 工程別に見ると「咬合器の調節・確認：C. 咬頭嵌合位・運動再現の確認（2.73点）」
 「適合：B. 外形・咬合の確認・調整（2.64点）」「適合：A. 鑄造体・適合の確認（2.60点）」が高めの難易度平均点となっている。

補綴装置別難易度平均点（保険既収載技術用）

【歯冠修復-4】

調査学会：日本歯科技工学会

区分番号	M010-2
技術名	鑄造歯冠修復 4分の3冠

番号	工程番号	工程大項目	工程小項目	難易度平均点	有効回答数
ア01	1	技工指示書の確認	A. 記載内容の確認	1.84	429
ア02	2	前準備	A. 印象・対合模型等の確認	2.08	432
ア03	3	作業用模型製作	A. 模型材の練和・注入・調整	2.09	415
ア04	3	作業用模型製作	B. ダウエルピン歯型・副歯型の調整	2.18	419
ア09	6	咬合器付着	A. 上下顎模型の付着	2.32	406
ア14	7	咬合器の調節・確認	C. 咬頭嵌合位・運動再現の確認	2.73	376
ア18	8	蠟型の採得(ワックスアップ)	C. 3/4冠・4/5冠	2.60	423
ア24	9	蠟型埋没	A. スプルーイング等前準備・埋没	2.30	427
ア25	10	鑄造	A. 鑄造	2.30	429
ア26	11	適合	A. 鑄造体・適合の確認	2.60	428
ア27	11	適合	B. 外形・咬合の確認・調整	2.64	425
ア38	16	形態修正、研磨	C. 鑄造冠	2.47	425
ア41	17	最終確認	A. 各部の確認	2.51	415
ア42/43	18	技工録作成	A. 技工録等の記入・確認	2.24	-
総合難易度平均点				2.34	

現行所定点数 370

◎総合難易度構成比

難易度高い	難易度やや高い	難易度やや低い	難易度低い
10.3%	32.2%	39.2%	18.3%

「鑄造歯冠修復 4分の3冠」においては、総合難易度平均点が（2.34点）となっている。

工程別に見ると「咬合器の調節・確認：C. 咬頭嵌合位・運動再現の確認（2.73点）」
 「適合：B. 外形・咬合の確認・調整（2.64点）」
 「適合：A. 鑄造体・適合の確認（2.60点）」
 「蠟型の採得（ワックスアップ）：C. 3/4冠・4/5冠（2.60点）」
 が高めの難易度平均点となっている。

補綴装置別難易度平均点（保険既収載技術用）

【歯冠修復－5】

調査学会：日本歯科技工学会

区分番号	M010-3
技術名	鑄造歯冠修復 5分の4冠

番号	工程番号	工程大項目	工程小項目	難易度平均点	有効回答数
ア01	1	技工指示書の確認	A. 記載内容の確認	1.84	429
ア02	2	前準備	A. 印象・対合模型等の確認	2.08	432
ア03	3	作業用模型製作	A. 模型材の練和・注入・調整	2.09	415
ア04	3	作業用模型製作	B. ダウエルピン歯型・副歯型の調整	2.18	419
ア09	6	咬合器付着	A. 上下顎模型の付着	2.32	406
ア14	7	咬合器の調節・確認	C. 咬頭嵌合位・運動再現の確認	2.73	376
ア18	8	蠟型の採得(ワックスアップ)	C. 3/4冠・4/5冠	2.60	423
ア24	9	蠟型埋没	A. スプルーイング等前準備・埋没	2.30	427
ア25	10	鑄造	A. 鑄造	2.30	429
ア26	11	適合	A. 鑄造体・適合の確認	2.60	428
ア27	11	適合	B. 外形・咬合の確認・調整	2.64	425
ア38	16	形態修正、研磨	C. 鑄造冠	2.47	425
ア41	17	最終確認	A. 各部の確認	2.51	415
ア42/43	18	技工録作成	A. 技工録等の記入・確認	2.24	-
総合難易度平均点				2.34	

現行所定点数 310

◎総合難易度構成比

難易度高い	難易度やや高い	難易度やや低い	難易度低い
10.3%	32.2%	39.2%	18.3%

「鑄造歯冠修復 5分の4冠」においては、総合難易度平均点が（2.34点）となっている。
 工程別に見ると「咬合器の調節・確認：C. 咬頭嵌合位・運動再現の確認（2.73点）」
 「適合：B. 外形・咬合の確認・調整（2.64点）」「適合：A. 鑄造体・適合の確認（2.60点）」
 「蠟型の採得（ワックスアップ）：C. 3/4冠・4/5冠（2.60点）」
 が高めの難易度平均点となっている。

補綴装置別難易度平均点（保険既収載技術用）

【歯冠修復－6】

調査学会：日本歯科技工学会

区分番号	M010-4
技術名	鑄造歯冠修復 全部鑄造冠

番号	工程番号	工程大項目	工程小項目	難易度平均点	有効回答数
ア01	1	技工指示書の確認	A. 記載内容の確認	1.84	429
ア02	2	前準備	A. 印象・対合模型等の確認	2.08	432
ア03	3	作業用模型製作	A. 模型材の練和・注入・調整	2.09	415
ア04	3	作業用模型製作	B. ダウエルピン歯型・副歯型の調整	2.18	419
ア09	6	咬合器付着	A. 上下顎模型の付着	2.32	406
ア14	7	咬合器の調節・確認	C. 咬頭嵌合位・運動再現の確認	2.73	376
ア19	8	蠟型の採得(ワックスアップ)	D. 全部鑄造冠	2.60	428
ア24	9	蠟型埋没	A. スプルーイング等前準備・埋没	2.30	427
ア25	10	鑄造	A. 鑄造	2.30	429
ア26	11	適合	A. 鑄造体・適合の確認	2.60	428
ア27	11	適合	B. 外形・咬合の確認・調整	2.64	425
ア38	16	形態修正、研磨	C. 鑄造冠	2.47	425
ア41	17	最終確認	A. 各部の確認	2.51	415
ア42/43	18	技工録作成	A. 技工録等の記入・確認	2.24	-
総合難易度平均点				2.34	

現行所定点数 445

◎総合難易度構成比

難易度高い	難易度やや高い	難易度やや低い	難易度低い
10.0%	32.4%	39.3%	18.3%

「鑄造歯冠修復 全部鑄造冠」においては、総合難易度平均点が（2.34点）となっている。

工程別に見ると「咬合器の調節・確認：C. 咬頭嵌合位・運動再現の確認（2.73点）」
 「適合：B. 外形・咬合の確認・調整（2.64点）」
 「適合：A. 鑄造体・適合の確認（2.60点）」
 「蠟型の採得（ワックスアップ）：D. 全部鑄造冠（2.60点）」が
 高めの難易度平均点となっている。

補綴装置別難易度平均点（保険既収載技術用）

【歯冠修復－7】

調査学会：日本歯科技工学会

区分番号	M011
技術名	前装铸造冠

番号	工程番号	工程大項目	工程小項目	難易度平均点	有効回答数
ア01	1	技工指示書の確認	A. 記載内容の確認	1.84	429
ア02	2	前準備	A. 印象・対合模型等の確認	2.08	432
ア03	3	作業用模型製作	A. 模型材の練和・注入・調整	2.09	415
ア04	3	作業用模型製作	B. ダウエルピン歯型・副歯型の調整	2.18	419
ア09	6	咬合器付着	A. 上下顎模型の付着	2.32	406
ア14	7	咬合器の調節・確認	C. 咬頭嵌合位・運動再現の確認	2.73	376
ア20	8	蠟型の採得／前装冠	E. 前装铸造冠	2.82	418
ア21	8	蠟型の採得／前装冠	F. ワックスパターンの窓開け	2.60	418
ア24	9	蠟型埋没	A. スプルーイング等前準備・埋没	2.30	427
ア25	10	铸造	A. 铸造	2.30	429
ア26	11	適合	A. 铸造体・適合の確認	2.60	428
ア27	11	適合	B. 外形・咬合の確認・調整	2.64	425
ア30	13	前装レジンの築盛	A. 接着処理・オパーク塗布	2.31	420
ア31	13	前装レジンの築盛	B. 歯冠色の築盛	2.82	420
ア39	16	形態修正、研磨	D. 前装铸造冠	2.82	416
ア41	17	最終確認	A. 各部の確認	2.51	415
ア42/43	18	技工録作成	A. 技工録等の記入・確認	2.24	-

総合難易度平均点 **2.41**

現行所定点数 1,174

◎総合難易度構成比

難易度高い	難易度やや高い	難易度やや低い	難易度低い
12.2%	34.0%	37.1%	16.6%

「前装铸造冠」においては、総合難易度平均点が（2.41点）となっている。
 工程別に見ると「蠟型の採得／前装冠：E. 前装铸造冠（2.82点）」「前装レジンの築盛：B. 歯冠色の築盛（2.82点）」「形態修正、研磨：D. 前装铸造冠（2.82点）」が高めの難易度平均点となっている。

補綴装置別難易度平均点（保険既収載技術用）

【歯冠修復－8】

調査学会：日本歯科技工学会

区分番号	M014
技術名	ジャケット冠

番号	工程番号	工程大項目	工程小項目	難易度平均点	有効回答数
ア01	1	技工指示書の確認	A. 記載内容の確認	1.84	429
ア02	2	前準備	A. 印象・対合模型等の確認	2.08	432
ア03	3	作業用模型製作	A. 模型材の練和・注入・調整	2.09	415
ア04	3	作業用模型製作	B. ダウエルピン歯型・副歯型の調整	2.18	419
ア09	6	咬合器付着	A. 上下顎模型の付着	2.32	406
ア14	7	咬合器の調節・確認	C. 咬頭嵌合位・運動再現の確認	2.73	376
ア32	14	レジンジャケット冠	A. 人工歯の削合	2.41	333
ア33	14	レジンジャケット冠	B. ワックスアップ・レジン築盛	2.52	362
ア40	16	形態修正、研磨	E. レジンジャケット冠	2.69	403
ア41	17	最終確認	A. 各部の確認	2.51	415
ア42/43	18	技工録作成	A. 技工録等の記入・確認	2.24	-
総合難易度平均点				2.32	

現行所定点数 390

◎総合難易度構成比

難易度高い	難易度やや高い	難易度やや低い	難易度低い
10.3%	30.5%	39.7%	19.6%

「ジャケット冠」においては、総合難易度平均点が（2.32点）となっている。
 工程別に見ると「咬合器の調節・確認：C. 咬頭嵌合位・運動再現の確認（2.73点）」
 「形態修正、研磨：E. レジンジャケット冠（2.69点）」が高めの難易度平均点となっている。

補綴装置別難易度平均点（保険既収載技術用）

【歯冠修復－9】

調査学会：日本歯科技工学会

区分番号	M015
技術名	硬質レジンジャケット冠

番号	工程番号	工程大項目	工程小項目	難易度平均点	有効回答数
ア01	1	技工指示書の確認	A. 記載内容の確認	1.84	429
ア02	2	前準備	A. 印象・対合模型等の確認	2.08	432
ア03	3	作業用模型製作	A. 模型材の練和・注入・調整	2.09	415
ア04	3	作業用模型製作	B. ダウエルピン歯型・副歯型の調整	2.18	419
ア09	6	咬合器付着	A. 上下顎模型の付着	2.32	406
ア14	7	咬合器の調節・確認	C. 咬頭嵌合位・運動再現の確認	2.73	376
ア34	15	硬質レジンジャケット冠	A. 前準備・レジンの築盛	2.77	399
ア40	16	形態修正、研磨	E. レジンジャケット冠	2.69	403
ア41	17	最終確認	A. 各部の確認	2.51	415
ア42/43	18	技工録作成	A. 技工録等の記入・確認	2.24	-
総合難易度平均点				2.34	

現行所定点数

750

◎総合難易度構成比

難易度高い	難易度やや高い	難易度やや低い	難易度低い
11.0%	31.1%	38.3%	19.7%

「硬質レジンジャケット冠」においては、総合難易度平均点が（2.34点）となっている。

工程別に見ると「硬質レジンジャケット冠：A. 前準備・レジンの築盛（2.77点）」「咬合器の調節・確認：C. 咬頭嵌合位・運動再現の確認（2.73点）」「形態修正、研磨：E. レジンジャケット冠（2.69点）」が高めの難易度平均点となっている。

補綴装置別難易度平均点（保険既収載技術用）

【歯冠修復－10】

調査学会：日本歯科技工学会

区分番号	M017
技術名	鑄造ポンティック(ダミー)

番号	工程番号	工程大項目	工程小項目	難易度平均点	有効回答数
ア02	2	前準備	A. 印象・対合模型等の確認	2.08	432
ア04	3	作業用模型製作	B. ダウエルピン歯型・副歯型の調整	2.18	419
ア22	8	蝟型の採得／ポンティック	G. 鑄造ポンティック	2.54	416
ア24	9	蝟型埋没	A. スプルーイング等前準備・埋没	2.30	427
ア25	10	鑄造	A. 鑄造	2.30	429
ア27	11	適合	B. 外形・咬合の確認・調整	2.64	425
ア41	17	最終確認	A. 各部の確認	2.51	415
総合難易度平均点				2.36	

現行所定点数 428

◎総合難易度構成比

難易度高い	難易度やや高い	難易度やや低い	難易度低い
9.7%	33.9%	39.6%	16.9%

「鑄造ポンティック（ダミー）」においては、総合難易度平均点が（2.36点）となっている。

工程別に見ると「適合：B. 外形・咬合の確認・調整（2.64点）」「蝟型の採得／ポンティック：G. 鑄造ポンティック（2.54点）」が高めの難易度平均点となっている。

補綴装置別難易度平均点（保険既収載技術用）

【歯冠修復－11】

調査学会：日本歯科技工学会

区分番号	M017
技術名	金属裏装ポンティック(ダミー)

番号	工程番号	工程大項目	工程小項目	難易度平均点	有効回答数
ア02	2	前準備	A. 印象・対合模型等の確認	2.08	432
ア04	3	作業用模型製作	B. ダウエルピン歯型・副歯型の調整	2.18	419
ア22	8	蝟型の採得／ポンティック	G. 鋳造ポンティック	2.54	416
ア23	8	蝟型の採得／ポンティック	H. 金属裏装ポンティック・窓開け	2.56	418
ア24	9	蝟型埋没	A. スプルーイング等前準備・埋没	2.30	427
ア25	10	鋳造	A. 鋳造	2.30	429
ア27	11	適合	B. 外形・咬合の確認・調整	2.64	425
ア41	17	最終確認	A. 各部の確認	2.51	415

総合難易度平均点

2.39

現行所定点数

748

◎総合難易度構成比

難易度高い	難易度やや高い	難易度やや低い	難易度低い
10.0%	35.0%	38.9%	16.2%

「金属裏装ポンティック（ダミー）」においては、総合難易度平均点が（2.39点）となっている。
 工程別に見ると「適合：B. 外形・咬合の確認・調整（2.64点）」「蝟型の採得／ポンティック：H. 金属裏装ポンティック・窓開け（2.56点）」が高めの難易度平均点となっている。

補綴装置別難易度平均点（保険既収載技術用）

【歯冠修復－12】

調査学会：日本歯科技工学会

区分番号	
技術名	暫間被覆冠(前歯部)

番号	工程番号	工程大項目	工程小項目	難易度平均点	有効回答数
ア01	1	技工指示書の確認	A. 記載内容の確認	1.84	429
ア02	2	前準備	A. 印象・対合模型等の確認	2.08	432
ア03	3	作業用模型製作	A. 模型材の練和・注入・調整	2.09	415
ア05	4	暫間被覆冠の製作	A. 前歯部	2.46	396
ア09	6	咬合器付着	A. 上下顎模型の付着	2.32	406
ア14	7	咬合器の調節・確認	C. 咬頭嵌合位・運動再現の確認	2.73	376
ア41	17	最終確認	A. 各部の確認	2.51	415
ア42/43	18	技工録作成	A. 技工録等の記入・確認	2.24	-

総合難易度平均点 **2.28**

現行所定点数

◎総合難易度構成比

難易度高い	難易度やや高い	難易度やや低い	難易度低い
9.9%	29.0%	39.6%	21.5%

「暫間被覆冠（前歯部）」においては、総合難易度平均点が（2.28点）となっている。
 工程別に見ると「咬合器の調節・確認：C. 咬頭嵌合位・運動再現の確認（2.73点）」
 「最終確認：A. 各部の確認（2.51点）」が高めの難易度平均点となっている。

補綴装置別難易度平均点（保険既収載技術用）

【歯冠修復-13】

調査学会：日本歯科技工学会

区分番号	
技術名	暫間被覆冠(臼歯部)

番号	工程番号	工程大項目	工程小項目	難易度平均点	有効回答数
ア01	1	技工指示書の確認	A. 記載内容の確認	1.84	429
ア02	2	前準備	A. 印象・対合模型等の確認	2.08	432
ア03	3	作業用模型製作	A. 模型材の練和・注入・調整	2.09	415
ア06	4	暫間被覆冠の製作	B. 臼歯部	2.38	394
ア09	6	咬合器付着	A. 上下顎模型の付着	2.32	406
ア14	7	咬合器の調節・確認	C. 咬頭嵌合位・運動再現の確認	2.73	376
ア41	17	最終確認	A. 各部の確認	2.51	415
ア42/43	18	技工録作成	A. 技工録等の記入・確認	2.24	-

総合難易度平均点 **2.27**

現行所定点数

◎総合難易度構成比

難易度高い	難易度やや高い	難易度やや低い	難易度低い
9.7%	28.4%	40.2%	21.6%

「暫間被覆冠（臼歯部）」においては、総合難易度平均点が（2.27点）となっている。
 工程別に見ると「咬合器の調節・確認：C. 咬頭嵌合位・運動再現の確認（2.73点）」
 「最終確認：A. 各部の確認（2.51点）」が高めの難易度平均点となっている。

補綴装置別難易度平均点（保険既収載技術用）

【歯冠修復－14】

調査学会：日本歯科技工学会

区分番号	
技術名	個歯トレー

番号	工程番号	工程大項目	工程小項目	難易度平均点	有効回答数
ア01	1	技工指示書の確認	A. 記載内容の確認	1.84	429
ア02	2	前準備	A. 印象・対合模型等の確認	2.08	432
ア03	3	作業用模型製作	A. 模型材の練和・注入・調整	2.09	415
ア07	5	トレーの製作	A. 個歯トレー	2.15	321
ア41	17	最終確認	A. 各部の確認	2.51	415
ア42/43	18	技工録作成	A. 技工録等の記入・確認	2.24	-
総合難易度平均点				2.16	

現行所定点数

◎総合難易度構成比

難易度高い	難易度やや高い	難易度やや低い	難易度低い
7.9%	24.9%	41.6%	25.6%

「個歯トレー」においては、総合難易度平均点が（2.16点）となっている。
 工程別に見ると「最終確認：A. 各部の確認（2.51点）」が高めの難易度平均点となっている。

補綴装置別難易度平均点（保険既収載技術用）

【歯冠修復－15】

調査学会：日本歯科技工学会

区分番号	
技術名	個人トレー

番号	工程番号	工程大項目	工程小項目	難易度平均点	有効回答数
ア01	1	技工指示書の確認	A. 記載内容の確認	1.84	429
ア02	2	前準備	A. 印象・対合模型等の確認	2.08	432
ア03	3	作業用模型製作	A. 模型材の練和・注入・調整	2.09	415
ア08	5	トレーの製作	B. 個人トレー	2.09	369
ア41	17	最終確認	A. 各部の確認	2.51	415
ア42/43	18	技工録作成	A. 技工録等の記入・確認	2.24	-
総合難易度平均点				2.16	

現行所定点数

◎総合難易度構成比

難易度高い	難易度やや高い	難易度やや低い	難易度低い
7.7%	24.3%	42.5%	25.5%

「個人トレー」においては、総合難易度平均点が（2.16点）となっている。
 工程別に見ると「最終確認：A. 各部の確認（2.51点）」が高めの難易度平均点となっている。

補綴装置別難易度平均点（保険既収載技術用）

【歯冠修復－16】

調査学会：日本歯科技工学会

区分番号	
技術名	全部铸造冠3本ブリッジ

番号	工程番号	工程大項目	工程小項目	難易度平均点	有効回答数
ア01	1	技工指示書の確認	A. 記載内容の確認	1.84	429
ア02	2	前準備	A. 印象・対合模型等の確認	2.08	432
ア03	3	作業用模型製作	A. 模型材の練和・注入・調整	2.09	415
ア04	3	作業用模型製作	B. ダウエルピン歯型・副歯型の調整	2.18	419
ア09	6	咬合器付着	A. 上下顎模型の付着	2.32	406
ア14	7	咬合器の調節・確認	C. 咬頭嵌合位・運動再現の確認	2.73	376
ア19	8	蠟型の採得(ワックスアップ)	D. 全部铸造冠	2.55	428
ア22	8	蠟型の採得/ポンティック	G. 铸造ポンティック	2.54	416
ア24	9	蠟型埋没	A. スプルーイング等前準備・埋没	2.30	427
ア25	10	铸造	A. 铸造	2.30	429
ア26	11	適合	A. 铸造体・適合の確認	2.60	428
ア27	11	適合	B. 外形・咬合の確認・調整	2.64	425
ア28	12	連結	A. コア採得・鑲付け用ブロック作製	2.56	399
ア29	12	連結	B. 鑲付け・適合確認	2.84	410
ア38	16	形態修正、研磨	C. 铸造冠	2.47	425
ア41	17	最終確認	A. 各部の確認	2.51	415
ア42/43	18	技工録作成	A. 技工録等の記入・確認	2.24	-

総合難易度平均点 **2.39**

現行所定点数

◎総合難易度構成比

難易度高い	難易度やや高い	難易度やや低い	難易度低い
11.1%	33.9%	38.4%	16.6%

「全部铸造冠3本ブリッジ」においては、総合難易度平均点が（2.39点）となっている。
 工程別に見ると「連結：B. 鑲付け・適合確認（2.84点）」「咬合器の調節・確認：C. 咬頭嵌合位・運動再現の確認（2.73点）」「適合：B. 外形・咬合の確認・調整（2.64点）」が高めの難易度平均点となっている。

補綴装置別難易度平均点（保険既収載技術用）

【歯冠修復-17】

調査学会：日本歯科技工学会

区分番号	
技術名	前装鑄造冠3本ブリッジ

番号	工程番号	工程大項目	工程小項目	難易度平均点	有効回答数
ア01	1	技工指示書の確認	A. 記載内容の確認	1.84	429
ア02	2	前準備	A. 印象・対合模型等の確認	2.08	432
ア03	3	作業用模型製作	A. 模型材の練和・注入・調整	2.09	415
ア04	3	作業用模型製作	B. ダウエルピン歯型・副歯型の調整	2.18	419
ア09	6	咬合器付着	A. 上下顎模型の付着	2.32	406
ア14	7	咬合器の調節・確認	C. 咬頭嵌合位・運動再現の確認	2.73	376
ア20	8	蝟型の採得／前装冠	E. 前装鑄造冠	2.82	418
ア21	8	蝟型の採得／前装冠	F. ワックスパターン之窗開け	2.60	418
ア23	8	蝟型の採得／ポンティック	H. 金属裏装ポンティック・窓開け	2.56	418
ア24	9	蝟型埋没	A. スプルーイング等前準備・埋没	2.30	427
ア25	10	鑄造	A. 鑄造	2.30	429
ア26	11	適合	A. 鑄造体・適合の確認	2.60	428
ア27	11	適合	B. 外形・咬合の確認・調整	2.64	425
ア28	12	連結	A. コア採得・鑲付け用ブロック作製	2.56	399
ア29	12	連結	B. 鑲付け・適合確認	2.84	410
ア30	13	前装レジンの築盛	A. 接着処理・オベーク塗布	2.31	420
ア31	13	前装レジンの築盛	B. 歯冠色の築盛	2.82	420
ア39	16	形態修正、研磨	D. 前装鑄造冠	2.82	416
ア41	17	最終確認	A. 各部の確認	2.51	415
ア42/43	18	技工録作成	A. 技工録等の記入・確認	2.24	-

総合難易度平均点 **2.45**

現行所定点数

◎総合難易度構成比

難易度高い	難易度やや高い	難易度やや低い	難易度低い
12.8%	35.1%	36.6%	15.5%

「前装鑄造冠3本ブリッジ」においては、総合難易度平均点が（2.45点）となっている。
 工程別に見ると「連結：B. 鑲付け・適合確認（2.84点）」「蝟型の採得／前装冠：E. 前装鑄造冠（2.82点）」「前装レジンの築盛：B. 歯冠色の築盛（2.82点）」「形態修正、研磨：D. 前装鑄造冠（2.82点）」が高めの難易度平均点となっている。

補綴装置別難易度平均点（保険既収載技術用）

【歯冠修復－18】

調査学会：日本歯科技工学会

区分番号	
技術名	フェイスボウを用いる場合、調節のみ

番号	工程番号	工程大項目	工程小項目	難易度平均点	有効回答数
ア10	6	咬合器付着	B. フェイスボウトランスファー	2.81	294
ア11	6	咬合器付着	C. 上下顎模型付着	2.57	315
ア12	7	咬合器の調節・確認	A. チェックバイトの調整・確認	2.58	393
ア13	7	咬合器の調節・確認	B. 顎路・切歯路の調節	2.73	343
ア14	7	咬合器の調節・確認	C. 咬頭嵌合位・運動再現の確認	2.73	376
総合難易度平均点				2.68	

現行所定点数

◎総合難易度構成比

難易度高い	難易度やや高い	難易度やや低い	難易度低い
19.4%	37.9%	34.0%	8.7%

「フェイスボウを用いる場合、調節のみ」においては、総合難易度平均点が（2.68点）となっている。

工程別に見ると「咬合器付着：B. フェイスボウトランスファー（2.81点）」「咬合器の調節・確認：B. 顎路・切歯路の調節（2.73点）」「咬合器の調節・確認：C. 咬頭嵌合位・運動再現の確認（2.73点）」が高めの難易度平均点となっている。

